

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市勝北文化センター
(2) 指定管理者	所在地 岡山県津山市上村335番地の8 名称 有限会社アライス 代表者 代表取締役 富田 安彦
(3) 公の施設の所管部署	津山市教育委員会生涯学習部文化課
(4) 指定期間	平成23年4月1日 ~ 平成28年3月31日
(5) 評価対象期間	平成23年4月1日 ~ 平成24年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	20,584人(前年度20,696人)
(2) 事業の内容	・施設管理業務及び自主文化事業等 (自主文化事業の内容) 24時間チャリティーイベント、橋幸夫コンサート、間寛平トークショー、津山3館共同主催童謡コンサート、きもの教室等 ・年間稼働率66.3%(前年度73.5%)

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 20,359千円(前年度18,892千円) 指定管理料 13,900千円 利用料金収入 2,351千円 自主事業収入 3,832千円 その他の収入 276千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 20,226千円(前年度18,699千円) 主な支出 人件費 6,778千円 光熱水費 6,320千円 消耗品費 144千円 委託料(施設管理) 2,607千円 事業費(自主事業等) 3,592千円 その他 785千円

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	・いつも楽しいイベントをありがとうございます。また来たい。 ・イベント時に満車で大変だったが、しっかり駐車場案内をしていた。 ・会場スタッフの対応は、概ね良い。
(2) 指定管理者の自己評価	・利用者獲得のため、営業等にも力を入れた結果、少しずつではあるが、新規利用者が増加してきた。 ・多くのイベントを行い、「敷居の高い文化センター」というイメージを払拭しつつあるが、まだ定着していないため、今後より一層の努力とアピールが必要である。
(3) 市の評価	著名人のコンサートやトークショー、チャリティーイベント等、民間会社ならではの創意工夫を凝らした自主事業を企画運営し、館の活性化と新規利用者の獲得に努力をしている。 また、施設管理の面でも誠実に業務を履行し、経費節減対策にも工夫して取り組んでいる。 H24年度においては、稼働率の低い時期の利用促進や、施設の設置目的に沿った魅力的な事業展開等により、地域の生涯学習の拠点として活性化が図られるよう、積極的な取り組みを望む。